

## ■岩倉市の公共交通についての運行方法の比較

| 手法              | デマンド型乗合タクシー<br>(現状)                | デマンド型乗合タクシー<br>(事業拡大)                 | 定時定路線型バス   | ① 普通タクシー (一般乗用事業)<br>(利用者 300 円、500 円負担)   | ② 普通タクシー (一般乗用事業)<br>(チケット配布制市 400 円負担)  |
|-----------------|------------------------------------|---------------------------------------|--|--|--|
| 事業概要            | 事前予約制、1回300円で自宅と乗降場所間を輸送           | 同左                                    | 定めた路線ルートを決めたダイヤで停留所間を輸送  | 事前予約制、空車タクシー車両を活用し、市内を輸送   | 制約のないタクシー助成事業<br>利用時に400円チケットを活用   |
| 利用対象者           | ○<br>年齢制限：65歳以上<br>障害者、妊婦、免許証返納者 等 | ○<br>同左                               | ◎<br>制限なし  | ○<br>年齢制限：65歳以上<br>障害者、妊婦、免許証返納者 等   | △<br>75歳～84歳、障害者、未就学児等<br>妊婦は初乗り相当分チケット  |
| 運行時間            | ○<br>8：30～17：00                    | ○<br>同左                               | ◎<br>6：30～21：00 (拡大)   | ○<br>8：30～18：00  | ◎<br>いつでも可   |
| 乗降場所            | ○<br>自宅及び指定107か所                   | ○<br>同左                               | △<br>バス停留所   | ◎<br>指定なし (乗降のどちらかは自宅)   | ◎<br>同左  |
| 車両              | 2台 ワゴンタイプ                          | 午前のみ3台 (車両追加)                         | 2台 小型バス  | 普通タクシー   | 同左   |
| 専用車両か否か         | 専用車両                               | 専用車両                                  | 専用車両   | 空車タクシー車両活用   | 同左   |
| 運行エリア (カバー)     | ○<br>市内全域カバー                       | ○<br>同左                               | △<br>ルート沿線のみ   | ○<br>市内全域カバー   | ◎<br>市外利用可   |
| サービス水準<br>(ダイヤ) | △<br>予約不成立あり                       | ○<br>予約不成立の減少                         | ○<br>定められた時間に使用可<br>(年間350日運行で想定)  | ○<br>予約不成立はほとんど発生しない<br>(ピーク時時間待ち可能性あり)  | ◎<br>事前予約不要 (予約可)  |
| サービス水準<br>(便数)  | ○<br>運行時間内、予約時いつでも利用<br>(不成立あり)    | ○<br>同左                               | △<br>1時間に1便程度  | ○<br>運行時間内、予約時いつでも利用   | ◎<br>いつでも可   |
| 運賃              | 1回300円                             | 同左                                    | 協議運賃設定可能 (初乗り170円)   | 1回300円<br>メーター料金1,500円以上500円   | 1回400円を市が補助  |
| 事業費 (総額)        | 年間1,640万円                          | 年間2,370万円                             | 年間5,020万円  | 年間1,500万円  | 年間2,130万円  |
| 変動要素            | 現状大きな変動なし<br>(固定経費が中心)             | 午前中の3台目の車両・人件費等の追加<br>で1.4倍に          | 事業者により運転手人件費は変動  | 同左   | 同左   |
| 需要見込み           | 現状と変化なし                            | 1.2倍に増加を見込む                           | 増加を見込み   | 現状の2倍で設定   | 現状の4倍程度で設定   |
| 運賃収入 (見込み)      | 150万円                              | 180万円 (2割増を想定)                        | 502万円 (10%で設定)   | 400万円 (利用者2倍)  | 830万円 (利用者負担額)   |
| 不足額<br>(市負担額)   | —<br>1,490万円                       | △<br>2,190万円                          | △<br>4,518万円   | ○<br>1,100万円 (3倍で1,580万円)  | ○<br>1,300万円 (市負担額)  |
| 総合評価            | △<br>予約不成立問題を解決するためには、事業費の増額が必要。   | △<br>予約不成立問題を解決できるものの、事業費が1.4倍近く拡大する。 | △<br>利用対象者の制限がなくなる一方で、ルート沿線住民以外は使いづらい。<br>事前予約がいらぬものの、1時間1便程度の運行のため利便性は低下するとともに、事業費も大幅に増加する。<br><br>参考資料：巡回バス運行経路想定 (案)<br>停留所間隔は300m～800m程度 | ◎<br>利用者の8%程度が料金拡大となるが、現状のデマンドタクシーのサービス水準は一定維持でき、事業費の削減が可能。<br>事業費は利用者数に連動するが現状よりも利用者が2倍に増加しても、市の負担拡大なし。<br>(利用者は距離分を応分負担) | ○<br>利用者の多くが自己負担額の増となるが、予約、運行時間、乗降場所等の制約はなくなる。<br>市の補助額は利用者数に連動し、利用者の大幅な増加が見込まれるため、対象年齢を引き上げて試算している。<br>利用率によっては、市の負担拡大。妊婦はサービス拡大。<br>(利用者は距離分を応分負担) |

※総人口：47,849人 65歳以上11,899人 (25%) 75歳以上5,670人 (12%：65歳以上の48%)